

平成30年度 指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	中島病院旧本館（呼称：城西浪漫館）
(2) 指定管理者	所在地 岡山市北区表町一丁目1-40 名称 (株)内外総合通信社 代表者 代表取締役 延原 陽子
(3) 公の施設の所管部署	都市建設部歴史まちづくり推進室
(4) 指定期間	平成27年4月1日 ～ 令和2年3月31日
(5) 評価対象期間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	平成30年度実績	対29年度	平成29年度実績	対28年度	平成28年度実績
	来館者数 13,794人 (男性 6,288人) (女性 7,506人) 喫茶利用者数 4,207人	-79人 44人 -123人 -382人	来館者数 13,873人 (男性 6,244人) (女性 7,629人) 喫茶利用者数 4,589人	1,240人 133人 1,107人 -75人	来館者数 12,633人 (男性 6,111人) (女性 6,522人) 喫茶利用者数 4,664人
(2) 事業の内容	開館業務、貸館業務、喫茶室運営業務、自主事業【お花見ランチ、フラワーアレンジメント教室、座布団ネコ作り教室、GW企画「端午の節句展」、100周年スイーツ提供と100周年記念手帳を配布、宇田川榕菴御命日城西まち歩き、津山の怖〜い伝説展、ハートアート交流展、コーヒーの日「榕菴珈琲」試飲会、津山城西まるごとフェアキッズフリマ、徳守祭だんじり衣裳展、宵のまち歩き 徳守祭宵宮編、映像で振り返る昇き山復活～展示だんじりは出勤中～、城西まるごと博物館フェア小学生絵画展、城西浪漫館100周年記念事業 中島家5代と浪漫館の100年、100周年記念特別ランチ、ライトアップ、神農像展示と甘酒無料配布、前田孝造干支の色紙展、津山城下町難めぐり参画、まちなか模擬オークション参画、障がい者自立支援、など】				

3 収支の状況

(1) 収入	平成30年度実績	対29年度	平成29年度実績	対28年度	平成28年度実績
(指定管理者の収入)	総額 6,456千円	-632千円	総額 7,088千円	-605千円	総額 7,693千円
内訳	内訳		内訳		内訳
指定管理料	2,500千円	千円	2,500千円	千円	2,500千円
利用料金	4千円	-13千円	17千円	11千円	6千円
喫茶売上	2,620千円	-565千円	3,185千円	-220千円	3,405千円
自主事業（参加者負担金）	101千円	-9千円	110千円	-34千円	144千円
雑収入（物販ほか）	330千円	206千円	124千円	-7千円	131千円
自社負担金	901千円	-251千円	1,152千円	-355千円	1,507千円
(2) 支出	平成30年度実績	対29年度	平成29年度実績	対28年度	平成28年度実績
(指定管理者の支出)	総額 6,456千円	-632千円	総額 7,088千円	-605千円	総額 7,693千円
内訳	内訳		内訳		内訳
人件費	3,560千円	-272千円	3,832千円	-455千円	4,287千円
消耗費	63千円	11千円	52千円	10千円	42千円
光熱水費	401千円	-24千円	425千円	11千円	414千円
通信費	84千円	-26千円	110千円	25千円	85千円
警備委託	91千円	千円	91千円	千円	91千円
備品費	9千円	-35千円	44千円	-6千円	50千円
研修費	384千円	47千円	337千円	-34千円	371千円
会費等	47千円	12千円	35千円	13千円	22千円
喫茶仕入（4月～3月）	1,444千円	-279千円	1,723千円	-266千円	1,989千円
自主事業費	35千円	-159千円	194千円	144千円	50千円
その他（租税公課等）	338千円	93千円	245千円	-47千円	292千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等	イベント参加者にアンケート調査を実施
(2) 指定管理者の自己評価	<p>平成30年度は宇田川榕菴生誕220年で、宇田川家菩提寺・泰安寺の新しい朱印帳づくりに協力し、献茶会や記念展も開催した。来館者数は、長期休暇を利用した県外からの来館者が増えたおかげで若干増えたが、午後からの時間帯に集中したため、残席状況によっては見学のみで帰られる方が多くみられた。</p> <p>また、喫茶の閉店時間を浪漫館閉館時間の5時と間違え、4時以降に来館され、喫茶利用できず見学のみで帰られる方も多かった。榕菴珈琲の喫茶提供は順調で、長期休暇中に榕菴珈琲を求めて訪れる観光客も増加しており、リピーターも増えてきている。</p> <p>経費削減に積極的に取り組み、本社負担金（赤字）を前年比で減少することができた。</p>
(3) 市の評価	<p>お花見ランチ、GW企画展、宇田川榕菴に関する企画など、特色あるイベントを企画、実施しており、事業計画書の事業も概ね実施できている。メディアにも度々取りあげられ、ホームページも毎日更新し、広報活動にも積極的に取り組んでいる。また、城西まるごと博物館フェアなど、地域行事への積極的な参加や地域と連携したイベントの実施等、地域住民や関係団体との協力や交流も活発であり、大変評価できる。</p> <p>しかし、来館者数と喫茶利用者数は前年度より減少しており、来館者の増加や喫茶の売り上げ増加、リピーターの確保・増加につながる取組を期待する。また、貸室業務についても、利用者を増やし、収益を上げられるよう積極的に広報活動等に取り組んでほしい。赤字額は前年度より減少しているものの、黒字化に向け、集客や効率的な管理運営を期待する。</p> <p>なお、令和元年6月11日に開催した審査委員会では、業務内容等に関して概ね良好であるとの審査結果であった。</p>